

# 主題：キリストを経験し、享受し、表現する

メッセージ 11

## 福音書において (11)

その霊として実際化された御父とまことのぶどうの木——三一の神の有機体の表現

聖書：ヨハネ 14:7-26, 15:1-16, 26-27

### I. わたしたちはその霊として実際化された御父の表現としてのキリストを経験し、享受することができます——ヨハネ 14:7-26：

A. 御子キリストは御父の具体化また表現であり (7-11 節)、その霊は御子の実際また実現です (17-20 節)：

1. 御子において御父は表現され見られ、その霊として御子は啓示され実際化されます——イザヤ 9:6. II コリント 3:17。
2. 御父は御子において信者たちの間に表現され、御子はその霊として信者たちの中で実際化されます——ヨハネ 14:9, 16-18。
3. 三一の神 (御子にある御父とその霊としての御子) は、ご自身をわたしたちの中へと分与してわたしたちの分け前となり、わたしたちが彼をすべてとして経験し、享受することができるようにします。

B. その霊として実際化されたキリストは別の慰め主、実際の霊です—— 16-17 節：

1. 別の慰め主としての聖霊、イエスの実際、主の実現は、わたしたちのそばにいて、わたしたちに供給し、わたしたちのすべての必要を顧みる方です。
2. 実際の霊は、御父と御子が何であるかの実際です。父なる神と子なる神のすべての神聖な属性の実際は、その霊です—— I ヨハネ 5:6。

C. その霊として実際化された御父の表現として、キリストは御父と共にわたしたちに来て、わたしたちと共に住まいを造ります——ヨハネ 14:21-23：

1. 第 15 章 4 節から 5 節の基礎は第 14 章 23 節であり、そこにはその霊としての御父と御子が、彼を愛する信者たちに現れることによって造られる相互の住まいがあります。この住まいは三一の神の訪れによって用意されます。
2. 御父と御子は来てわたしたちを占有し、所有します。このようにして御父と御子はわたしたちの内側に定住し、わたしたちと共に住まいを造ります。すなわち、御父の家を建造します—— 2-3, 23 節。
3. わたしたちは主の御名を呼び求めることによって、その霊として実際化された御父の表現としてのキリストを経験し享受し、御子キリストは御父と共にわたしたちに来て、わたしたちと共に住まいを造ります——ローマ 10:13。

### II. わたしたちはまことのぶどうの木としてのキリストを経験し、享受することができます——ヨハネ 15:1-16, 26：

A. まことのぶどうの木とその枝 (御子キリストと御子にある信者たち) は、神聖なエコノミーにおける三一の神の有機体であり、彼の豊富をもって成長し、彼の命を表現します—— I テモテ 1:4. エペソ 3:9. ヨハネ 15:1, 5 前半。

- B. 栽培者としての父なる神は源また創始者です。子なる神は中心、具体化、現れです。  
霊なる神は実際また実現です。枝はからだ、団体の表現です—— 1, 4-5, 26 節：
1. 御父であるすべて、また持っているすべては御子キリストの中に具体化され、そして実際としてのその霊の中で実際化されます—— 16:13-15。
  2. その霊が持っているすべてはわたしたち、枝の中へと造り込まれ、わたしたちを通して表現され証しされます。このようにして、手順を経た三一の神は召会の中で表現され、現され、栄光が現されます——エペソ 3:16-21。
- C. ヨハネ第 15 章における三一の神の有機体は、彼の選ばれ、贖われ、再生された民と結合され、ミングリングされ、合併されます—— 14:20：
1. 父、子、霊は弟子たちと互いに相互内在します。それは、三一の神と弟子たちが結合され、ミングリングされ、合併されるためです—— 15:4-5。
  2. 神のエコノミーの目標は、究極的に完成された神と再生された信者たちとの、この拡大された、宇宙的な、神性と人性の合併です。
- D. まことのぶどうの木の枝として、わたしたちはキリストの増殖、複製、拡張、拡大です—— 4-5, 16 節：
1. キリスト、無限の神はぶどうの木であり、わたしたちは彼の枝です。わたしたちは無限の神の枝であり、有機的に彼と一です—— I コリント 6:17。
  2. わたしたちは神聖なぶどうの木の枝、三一の神の有機体の一部であるので、命と性質において神と同じです—— I ヨハネ 5:11-12。
  3. わたしたちが主イエスを信じたとき、彼はわたしたちの中へと枝出しし、わたしたちは彼の中で枝となり、彼はわたしたちの命となりました——ヨハネ 3:15, 11:25, 14:6, コロサイ 3:4。
  4. ぶどうの木は枝にとってすべてです。ぶどうの木から、またぶどうの木を通して、わたしたちは必要とするすべてを受け、枝として生きます——ヨハネ 15:4。
  5. ぶどうの木としてのキリストは、枝を通してすべてを行ないます。彼なしにわたしたちは何もすることができず、わたしたちなしに彼は何もすることができません—— 5 節。
- E. わたしたちはぶどうの木の枝として、ミングリングされた霊の中で生きることによって、ぶどうの木の中に住む必要があります—— 4-5 節, I コリント 6:17：
1. 主の中にいるのは結合の事柄です。主の中に住むのは交わりの事柄です—— 1:9, 30。
  2. わたしたちがぶどうの木としてのキリストの中に住むことは、わたしたちがぶどうの木の中の枝であることの明確なビジョンを見ることにかかっています——ヨハネ 15:2。
- F. 実際の霊はまことのぶどうの木としての御子について証しし、枝としての信者たちを通して、この証しは全世界に出て行きます—— 18-27 節。